

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東横INN茅ヶ崎市役所新築工事	階数	地上10F
建設地	茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目2340番9及び同番10	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	378人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	ホテル、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2021年4月23日
敷地面積	1,780㎡	作成者	(株)東横インアーキテクト
建築面積	832㎡	確認日	2021年4月26日
延床面積	5,261㎡	確認者	(株)東横インアーキテクト



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

**LR のスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
JR茅ヶ崎駅から徒歩7分の商業地域、市役所庁舎群のある区域内にホテル用途の建物を地下0階/地上10階の鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)にて計画した。	特になし。	
<b>Q1 室内環境</b> 内装仕上げにF☆☆☆☆の建築材料を使用し、シックハウス対策等、宿泊者の快適性に配慮した。	<b>Q2 サービス性能</b> 空調・給排水配管は、耐用年数の長い材質を採用した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし。
<b>LR1 エネルギー</b> BEIm=0.87、LED照明設備を導入している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 躯体と仕上材を容易に分別可能とした。洗浄水に井水を利用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 燃焼機器を使用せず、敷地外環境へ配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される